



フィックスキット®・Epi

カテーテル固定専用キット

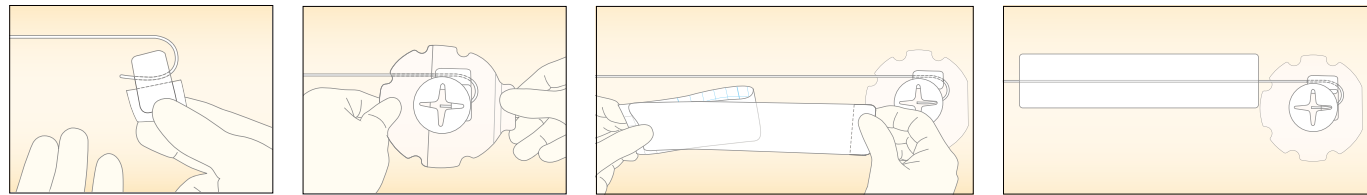


Fix Kit-Epi

Catheter Fixation Kit



使用手順



- 1 補助テープをカテーテル刺入部に貼付します。
- 2 パッド付フィルムドレッシングの吸収パッド中心部を刺入部に合わせ皮膚に貼付します。
- 3 体格に合わせて付属テープを選択、若しくは全てを用いてカテーテルラインへ貼付します。



医療の幅広いシーンで日々の衛生管理を

リパルスは、細菌数の的確かつ持続的制御により、医療の幅広いシーンで日々の衛生管理を支えるメディカルテキスタイル技術です。



水でつくる皮膚へのやさしさ

エマルジョンテクノロジーは、有機溶剤を使用せず、水と粘着剤粒子を調和させる乳化技術により、皮膚へのやさしさと環境へのやさしさを追求する粘着技術です。



フィックスキット®・Epi Fix Kit-Epi

種類	商品コード No.	規格				1函入数	メーカー希望 小売価格 (税抜き)
		パッド付 フィルムドレッシング	付属テープL (幅×長さ)	付属テープM (幅×長さ)	補助テープ (幅×長さ)		
-	18901	100mmφ	50mm×250mm	50mm×150mm	20mm×30mm	10セット	¥3,000

EOG減菌済
STERILE

一般医療機器 / 医療機器届出番号：13B1X00207000057



アルケア株式会社

東京都墨田区錦糸1-2-1 アルカセントラル19階 〒130-0013
TEL.03-5611-7800(代表) FAX.03-5611-7825
www.alcare.co.jp

お問い合わせ：コールセンター

フリーダイヤル **0120-770-863** 土・日・祝日を除く
午前9：00～午後5：00

- 本カタログの内容は2015年4月現在のものです。
- 商品の仕様、デザインおよび価格は、改良や経済状況の変動などにより予告なく変更することがあります。
- 本カタログに掲載の写真は、実際の色とは多少異なる場合がありますので、ご了承ください。



誰でも、簡単に、衛生的に。 留置した状態を、抜去するその時まで。

麻酔効果を適正な部位に届け続けるため、硬膜外カテーテルの固定は重要です。

- 不慮の抜去やカテーテル先端の位置ズレ
- 刺入部の観察と発汗・出血への対応
- 衛生的な操作と管理
- 体格や穿刺位置に合わせたライン固定

これらの管理の課題へ。

硬膜外カテーテル固定のためのワンパッケージ《**フィックスキット・Epi**》

より確実で、衛生的かつ効率的な固定を提供します。

グローブをしたままの衛生操作

粘着面に触れない設計のため、グローブを装着した状態で、衛生的かつスムーズな貼付が行えます。



補助テープ



パッド付フィルムドレッシング



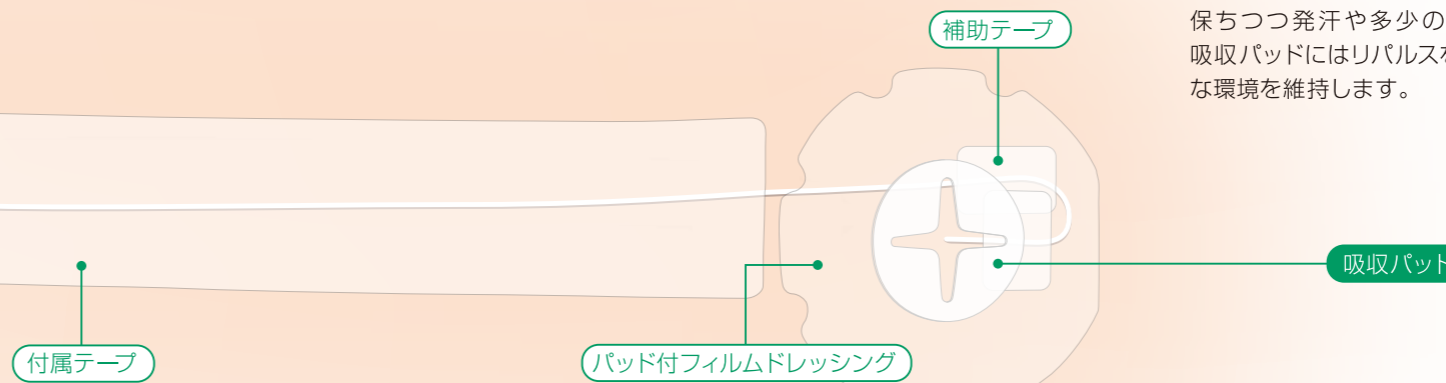
付属テープ

刺入部の観察と体液の吸収性を両立

観察孔を設けた吸収パッドにより、刺入部の観察性を保ちつつ発汗や多少の出血にも対応できます。また、吸収パッドにはリパルスを採用しているため、より衛生的な環境を維持します。



直径 45mm



最後までしっかり固定

補助テープにより、刺入部付近のカテーテルの動きを抑えます。また、パッド付ドレッシングとの組み合わせにより、剥離時の予期せぬ抜去リスクを低減できます。



留置中から（貼付面から見た場合）



剥がすときも

体格や穿刺位置に合わせてラインを固定

長さの違う2本の付属テープにより、ハサミを使わず様々な体格や穿刺位置に対応でき、カテーテルの切断リスクも低減できます。また、全ての粘着剤にエマルジョンテクノロジーを採用し、皮膚へのやさしさを追求しています。



150mm

250mm

